



大切にしたい
あなたとのつながり



Akita Shinkin Bank ディスクロージャー

DISCLOSURE

2022

4~9月

あきしんの現況
秋田信用金庫半期開示ディスクロージャー誌

秋田信用金庫に対し、平素より格別のご愛顧を賜り、心よりお礼申し上げます。

当金庫の2022年9月期の主な経営内容をお知らせいたします。

2022年9月期の業績

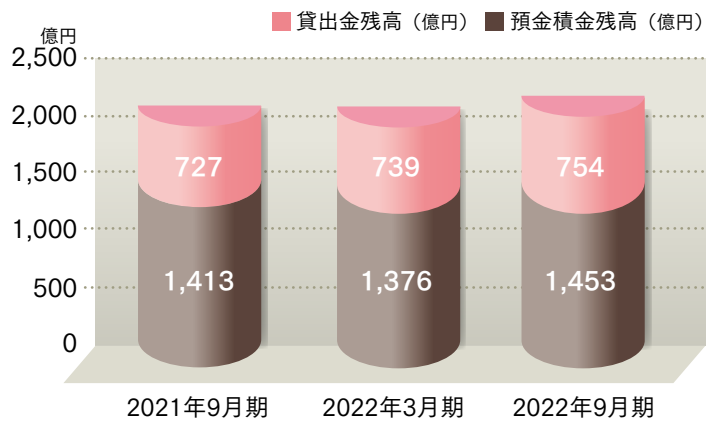
預金貸出金残高

預金につきましては、コロナ関連融資の歩留まり分の流出や相続や高齢を理由とした個人定期預金の解約等が見られましたが、個人及び一般法人の流動性預金の増加や預託金の受入れ等から、前年同期比4,004百万円の増加となりました。

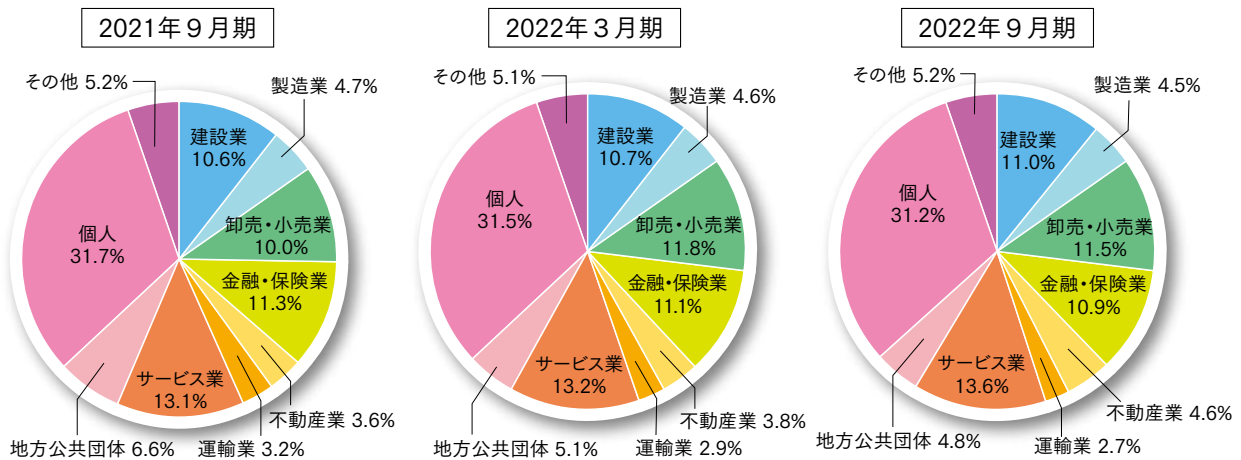
貸出金につきましては、期初のコロナ関連融資の取組みや再生可能エネルギー向けなどの大口実行のほか、消費者ローン及び住宅ローンとも前年同期を上回り、前年同期比2,741百万円の増加となりました。

業況及び諸比率の推移

● 預貸金の推移



● 貸出金業種別構成比



損益状況

業務純益は、役員取引等費用や経費面の増加に対し、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加による資金運用収益の増加から、前年同期比80百万円増加の188百万円の計上となりました。

経常利益は、貸倒引当金等信用コストの増加等から前年同期比13百万円減少の133百万円の計上となり、当期純利益は同3百万円増加の101百万円の計上となりました。

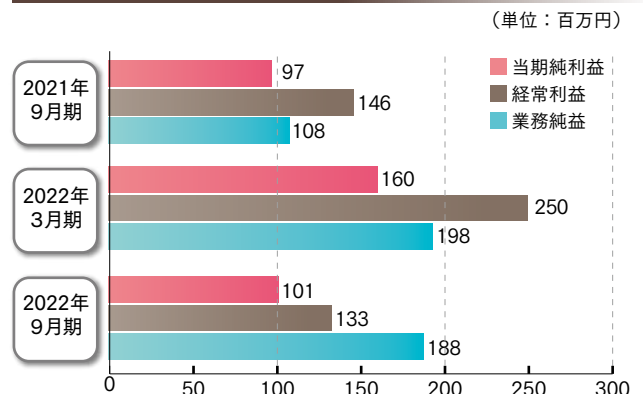
◆ 2022年9月期実質業務純益 169百万円

実質業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたもので、前年同期比61百万円増加しました。

◆ 2022年9月期コア業務純益 184百万円 (うち投資信託解約益0円)

コア業務純益は、実質業務純益から国債等債券損益の合計額を除いて算出された本来業務から得られる利益のことで、前年同期比74百万円増加しました。

● 損益状況の推移



有価証券の状況

当金庫ではお客様からお預かりした資金の一部を、信用力の高い債券を中心とした有価証券等で運用しております。

●保有有価証券等の時価情報

1. 売買目的有価証券 該当する取引はありません。

2. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	2021年9月期			2022年3月期			2022年9月期		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国内債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	200	202	2	100	101	1	100	102	2
	小 計	200	202	2	100	101	1	100	102	2
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国内債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	200	202	2	100	101	1	100	102	2	

3. その他有価証券

(単位：百万円)

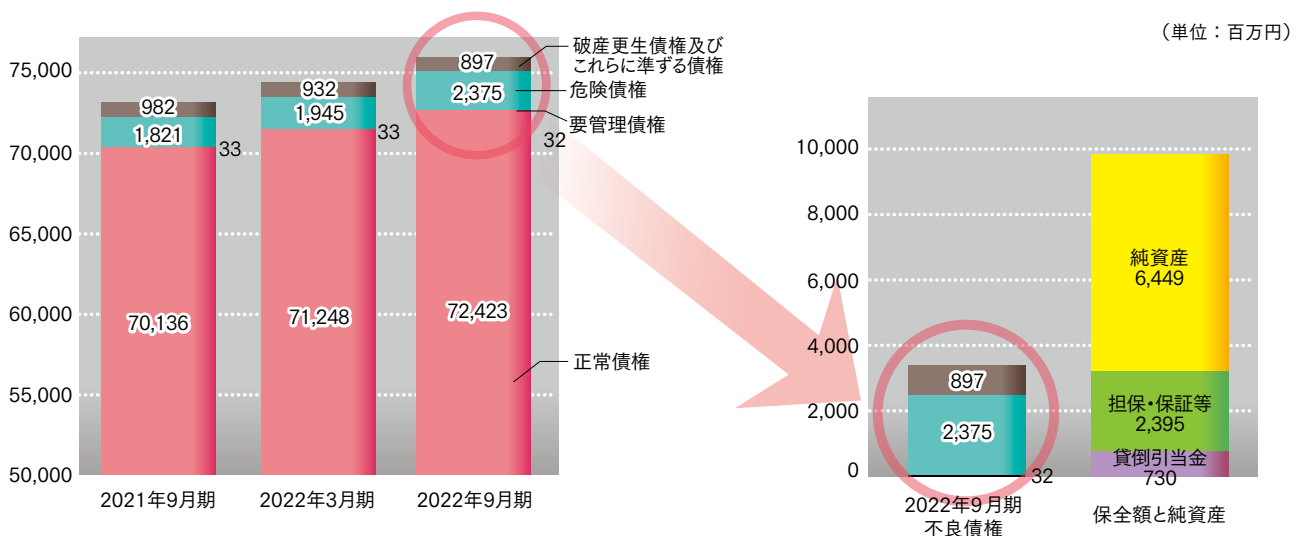
	種 類	2021年9月期			2022年3月期			2022年9月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	国内債券	19,552	19,138	413	16,857	16,575	282	12,141	11,959	181
	その他	12,575	11,785	790	10,229	9,625	603	6,537	6,029	507
	小 計	32,127	30,923	1,204	27,087	26,200	886	18,679	17,989	689
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	国内債券	1,495	1,513	△ 17	6,503	6,596	△ 93	11,095	11,371	△ 275
	その他	8,964	9,282	△ 317	11,502	12,232	△ 729	15,764	17,295	△ 1,531
	小 計	10,460	10,795	△ 335	18,005	18,828	△ 823	26,859	28,666	△ 1,806
合 計	42,587	41,719	868	45,092	45,029	63	45,538	46,656	△ 1,117	

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券のうち、主なものの内容と貸借対照表計上額は次の通りです。

・その他有価証券	
あきた創業サポートファンド	33百万円
秋田まちづくりファンド	24百万円
非上場株式	23百万円

開示債権の状況

2022年9月期の不良債権比率は、破綻懸念先残高の増加等から不良債権残高が増加し、前年同期比0.48ポイント上昇し、4.36%となりましたが、不良債権の94.55%が貸倒引当金や担保・保証等により保全され、さらに自己資本となる純資産6,449百万円を有し万全を期しております。



- (注) ○「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」は、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権で、債務者区分が破綻先および実質破綻先に該当する債権です。
- 「危険債権」は、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本及び利息の受取ができない可能性の高い債権で、債務者区分が破綻懸念先に該当する債権です。
- 「要管理債権」は、債務者区分が要注意先に該当する債権のうち、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権です。
- 「正常債権」は、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題のない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

自己資本の充実の状況等

★自己資本の構成に関する事項

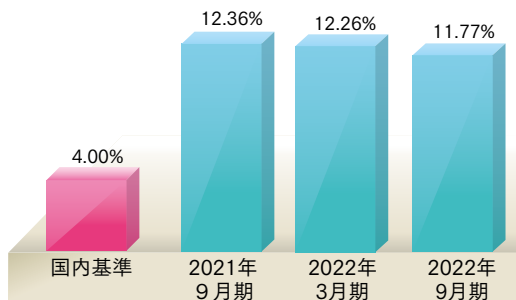
(単位：百万円)

項目	2021年9月期	2022年3月期	2022年9月期
コア資本に係る基礎項目(1)			
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	7,391	7,474	7,567
うち、出資金及び資本剰余金の額	1,200	1,245	1,237
うち、利益剰余金の額	6,191	6,253	6,330
うち、外部流出予定額(△)	-	24	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	170	172	154
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	170	172	154
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-	-
その他コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	-
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	7,561	7,647	7,721
コア資本に係る調整項目(2)			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	19	22	25
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	19	22	25
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	19	22	25
自己資本			
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	7,542	7,624	7,696
リスク・アセット等(3)			
信用リスク・アセットの額の合計額	57,924	59,024	62,228
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△870	△870	△720
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△870	△870	△720
うち、上記以外に該当するものの額	-	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	3,070	3,124	3,124
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	60,995	62,149	65,352
自己資本比率			
自己資本比率((ハ)/(ニ))	12.36%	12.26%	11.77%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するための基準」(2006年金融庁告示第21号)に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

信用金庫は、国内に特化する金融機関であることから、国内基準で4%以上を維持することが義務付けられております。2022年9月期の自己資本比率は、リスク・アセットの増加等から前年同期比0.59ポイント低下の11.77%となりましたが、国内基準を大幅に上回る水準となっております。

●自己資本比率の推移



★自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

項目	2021年9月期		2022年3月期		2022年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	57,924	2,316	59,024	2,360	62,228	2,489
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	55,800	2,232	56,384	2,255	59,037	2,361
現金	-	-	-	-	-	-
我が国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-	-	-
外国の中央政府及び中央銀行向け	72	2	72	2	72	2
国際決済銀行等向け	-	-	-	-	-	-
我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-	-	-
外国の中央政府等以外の公共部門向け	-	-	-	-	-	-
国際開発銀行向け	-	-	-	-	-	-
地方公共団体金融機構向け	-	-	-	-	-	-
我が国の政府関係機関向け	369	14	457	18	403	16
地方三公社向け	40	1	40	1	40	1
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	8,255	330	7,578	303	7,863	314
法人等向け	24,602	984	26,170	1,046	28,025	1,121
中小企業等向け及び個人向け	12,542	501	12,488	499	12,917	516
抵当権付住宅ローン	1,833	73	1,781	71	1,721	68
不動産取得等事業向け	2,107	84	1,924	76	2,176	87
3か月以上延滞等	35	1	43	1	19	0
取立未済手形	1	0	3	0	1	0
信用保証協会等による保証付	555	22	525	21	499	19
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	-	-	-	-	-	-
出資等	99	3	96	3	82	3
上記以外	5,284	211	5,201	208	5,212	208
他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通出資等及び外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	1,451	58	1,451	58	1,200	48
信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	627	25	627	25	627	25
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	530	21	530	21	575	23
上記以外のエクスポージャー	2,675	107	2,677	107	2,809	112
②証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-
③リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー(ルック・スルー方式)	2,993	119	3,509	140	3,908	156
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	-	-	-	-	-	-
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△870	△34	△870	△34	△720	△28
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	-	-	-	-	-	-
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	1	0	1	0
ロ. オペレーショナル・リスク	3,070	122	3,124	124	3,124	124
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	60,995	2,439	62,149	2,485	65,352	2,614

- (注) 1. 所要自己資本の額=リスクアセット×4%
 2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
 3. 「3か月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」(「国際決済銀行等向け」を除く)においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
 4. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスクを算出しています。

<オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法>

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}}$$

5. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

上半期

トピックス

TOPICS



4月

▶ 秋田信用金庫 入庫式

今年は4人の新入職員が入庫しました。お取引先の皆様にもご指導いただきながら、一日も早く独り立ちし皆様のお役に立てるよう育成してまいります。



▶ 昭和支店の仮店舗への移転

当金庫昭和支店につきまして、建物老朽化による店舗の建替工事に伴い、4月18日より、現店舗から県道104号線沿い北東約200メートル先の㈱トーセキマテリアル様の本社1階の仮店舗へ移転しました。

工事期間中は皆様には何かとご不便とご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、新店舗のオープンは、12月19日(月)を予定しております。

6月

▶ 「第73回通常総代会」開催

6月17日、第73回通常総代会を開催し、2021年度決算について報告し、同剰余金処分案等について決議しました。

7月

▶ 「2022年度モニター会議」開催

7月1日、2022年度のモニター会議を開催し、2021年度決算の状況等について報告しました。

▶ 商工組合中央金庫との「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約書」の締結

7月7日、商工組合中央金庫と中小企業へのソリューション提供を強化するため、「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約書」を締結しました。

ウィズコロナ、アフターコロナの対応が求められる中、「地域金融機関」と「公的金融機関」の持つそれぞれの機能や特性を活かしながら、地域産業や雇用を担う中小企業に対して、事業再生や経営改善支援の分野で連携を一層強め、協調して企業の価値向上をサポートしてまいります。

8月

▶ 秋田竿燈祭りに「スポンサー竿燈」として参加

3年ぶりに開催された秋田竿燈祭りに、「柳町」(大町4丁目)へスポンサー竿燈として参加しました。地域貢献の一環として当金庫職員も13名が参加し、会場の皆様から大きな拍手をいただきました。



9月

▶ 「第24回あきしん杯争奪少年サッカー大会」開催

9月3日、4日、10日、11日の日程で3年ぶりとなる「第24回あきしん杯争奪少年サッカー大会」を開催しました。地域との共生と青少年の健全育成を目的として、秋田市サッカー協会との共催により開催しており、コロナ禍で2年の中断を余儀なくされましたが、今年は同協会策定の「感染予防ガイドライン」に則り、25チーム参加のもと開催できました。

◆ 一部店舗における昼休業導入のお知らせ

経営効率化と防犯リスク回避を考慮し、11月7日(月)より、牛島支店、割山支店、広面支店、自衛隊前支店の4店舗で11時30分から1時間昼休業を導入することとしました。

なお、店内に設置しておりますATMコーナーにつきましては、営業時間の変更はございませんので、昼休業時間帯もご利用いただけます。

◆ 男鹿出張所ATMコーナー移転のお知らせ

お客様の利便性の向上のため、12月2日(金)より、男鹿出張所ATMコーナーを「道の駅おが(なまはげの里オガレ)」内に移転することとしました。

● 移転後の営業時間

平日 8:00～20:00
土日祝日 9:00～17:00



SDGsへの取り組み

当金庫のSDGsへの取り組みを広く知っていただき、地域の皆さまとともに、持続可能な地域社会の実現に努めてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



今年度の新たな取り組み

地域
経済

2022年8月に発生した 県内集中豪雨災害に対する支援

災害時返却カーリースによる被災地への 当金庫営業車両の無償貸出支援

当金庫では、2022年4月、一般社団法人日本カーシェアリング協会が提供する「災害時返却カーリース」を活用し、営業車両6台の導入をいたしました。「災害時返却カーリース」は、大規模災害が発生した際に、10日以内に同協会が指定する場所に返却することが条件となるカーリース契約で、2022年8月に発生した本県を含む豪雨災害では、同協会の現地調査により支援ニーズを確認した秋田県南秋田郡五城目町湯ノ又町内会および新潟県村上市にそれぞれ3台ずつ配備され、被災者等に無償で貸与されることとなりました。当金庫では、引続き同協会との連携を通じ、災害時にも大きな力を発揮できる助け合いの意識を醸成するとともに、SDGsの達成に向けた取り組みを推進してまいります。



豪雨災害特別相談窓口の設置

2022年8月15日、豪雨災害により被災された方々の早期災害復旧に向けた支援のため、特別相談窓口を設置するとともに災害復旧ローンの取り扱いを開始しました。

五城目町災害ボランティアへの職員派遣

2022年8月17日と19日、延べ16人の職員が五城目町災害ボランティアとして被災地支援を行いました。



SDGs目標



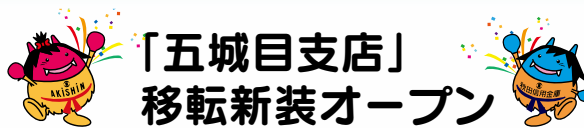
地域
社会

秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点との 業務連携

2022年6月17日、県内2信用金庫（当金庫および羽後信用金庫）は、秋田県が公益財団法人あきた企業活性化センター内に設置した「秋田県プロフェッショナル人材戦略拠点」の仲介のもと、人材紹介会社8社と業務連携にかかる覚書を締結しました。

本連携は、既存のビジネスモデルを変えたい、新事業分野に挑戦したい、新商品開発に取り組みたい地域企業の課題解決を目的に、それを実践するプロフェッショナル人材とのマッチングを人材紹介会社を活用してサポートするものであります。

SDGs目標

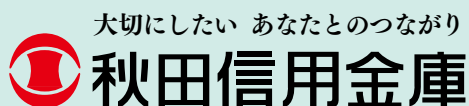


お客様の利便性の向上と金融サービス充実のため、五城目支店を移転し10月11日(火)から営業を開始しました。

お取引先の皆様へは、なお一層のサービス向上に努めてまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

〈新店舗の概要〉

- 住 所 南秋田郡五城目町東磯ノ目一丁目7-14
- 営業時間 【窓 口】平日9:00～15:00
【ATM】平日8:00～20:00 土日祝日9:00～17:00
- 電話番号 018-852-2115 (変更ございません)
- F A X 018-852-2117 (変更ございません)
- 駐車台数 16台



大切にしたい あなたとのつながり

〒010-0921 秋田県秋田市大町三丁目3-18
 〈ホームページ〉 <https://www.shinkin.co.jp/akishin/>
 フリーダイヤル 0120-345-112 FAX 018-823-5110
 〈Eメール〉 s1120000@facetoface.ne.jp



本ディスクロージャー誌は植物油インキを使用しています。